

第18回 新宿区男女共同参画フォーラム YouTube限定公開によるオンライン開催

上野 千鶴子

オンライン講演

最期まで
自分らしく
生き切る

第一部

ワーク・ライフ・バランス推進優良企業表彰式

第二部

講演 上野 千鶴子

社会学者、東京大学名誉教授、
認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク (WAN) 理事長



菅野勝男 撮影

動画配信期間 令和4年3月18日(金)～3月31日(木)

動画配信時間2時間程度

申込方法

新宿区ホームページからお申込みください。
申込者へ動画サイトのURLを送信します。
※3日以内に返信がない場合はお問い合わせください。



申込期間: 1月27日(木)～3月24日(木)

対象: 区内在住、在勤、在学でYouTube動画を視聴する機器をお持ちの方
※ 字幕あり

ワーク・ライフ・バランス
推進優良企業表彰式

ワーク・ライフ・バランス
について優れた取組を
行っている区内企業を
表彰します。



主催: 新宿区 企画・運営: 男女共同参画フォーラム実行委員会

お問合せ: 新宿区子ども家庭部男女共同参画課
TEL: 03-3341-0801 FAX: 03-3341-0740

第18回新宿区男女共同参画フォーラム 検索

無料

● 講演者プロフィール

上野 千鶴子 (うえの ちづこ)

社会学者・東京大学名誉教授

認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク (WAN) 理事長

富山県生まれ。京都大学大学院社会学博士課程修了。社会学博士。

平安女学院短期大学助教授、シカゴ大学人類学部客員研究員、京都精華大学助教授、国際日本文化研究センター客員助教授、ボン大学客員教授、コロンビア大学客員教授、メキシコ大学院大学客員教授等を経る。

1993年東京大学文学部助教授(社会学)、1995年から2011年3月まで、東京大学大学院人文社会系研究科教授。2012年度から2016年度まで、立命館大学特別招聘教授。2011年4月から認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク (<https://wan.or.jp/>) 理事長。第20-22期学術会議会員。第23-25期日本学術会議連携会員。

専門は女性学、ジェンダー研究。この分野のパイオニアであり、高齢者の介護とケアも研究テーマとしている。

1994年、『近代家族の成立と終焉』(岩波書店)でサントリー学芸賞受賞。

2011年度、「朝日賞」受賞。受賞理由「女性学・フェミニズムとケア問題の研究と実践」

2019年、フィンランド共和国からHän Honours受賞(長年の男女平等への貢献に対する感謝状)

2020年、「アメリカ芸術科学アカデミー会員」に選出される。

【著書】

『おひとりさまの最期』(朝日新聞出版)、『上野千鶴子のサバイバル語録』(文藝春秋社)、『時局発言!』(WAVE出版)、『また 身の下相談にお答えします』(朝日新聞出版)、『世代の痛み 団塊ジュニアから団塊への質問状』(中公新書ラクレ)、『おひとりさまVSひとりの哲学』(朝日新書)、『戦争と性暴力の比較史へ向けて』(編著・岩波書店)、『情報生産者になる』(筑摩書房)、『女ぎらい ニッポンのミソジニー』(朝日新聞出版・文庫)、『上野先生、フェミニズムについてゼロから教えてください!』(大和書房)、『近代家族の成立と終焉 新版』(文庫版(岩波書店))、『人生のやめどき』(樋口恵子と共著、マガジンハウス)など多数。

最新刊に『女の子はどう生きるか 教えて、上野先生』(岩波ジュニア新書)／『在宅ひとり死のススメ』(文春新書)がある。



● 第1部 ワーク・ライフ・バランス 推進優良企業表彰式

ワーク・ライフ・バランスとは、「仕事と生活の調和」を意味する言葉です。新宿区ではワーク・ライフ・バランスの実現に取り組む企業の認定を行っています。その中から特に優れた取組を行っている区内企業を表彰します。

第1部(表彰式)については、動画配信期間(3月18日～3月31日)終了後、どなたでもご視聴いただけます。視聴ページのリンクは第18回新宿区男女共同参画フォーラムホームページに掲載します。

表彰企業

ワーク・ライフ・“ベスト”バランス賞
エーザイ株式会社 東京コミュニケーションオフィス

ワーク・ライフ・バランスアイデア賞
株式会社システムリサーチ